



apo

Product for Clients

Career Power Life & Information Plaza

Powered By CareerPower

株式会社 キャリアパワー

Vol. 99

2024.4 April

# 思いがけない本との出会いが、想像心を掻き立たせ外部世界への扉を開く

明治学院大学

図書館長  
国際学部 教授

助川 哲也様

2019年に明治学院大学国際学部着任  
2022年より図書館長



1863年創設されたヘボン博士の英学塾「ヘボン塾」から始まり、2023年に創設160周年を迎えた明治学院大学。建学の精神「キリスト教による人格教育」のもと、創設者ヘボンが生涯貫いた精神“Do for Others(他者への貢献)”を教育理念に掲げ、各学部や教育センターで提供される正課カリキュラムに加え、国際交流やボランティア、キャリア教育など、様々な取り組みに力を入れておられます。今回は、明治学院大学で図書館長を務めておられる助川哲也様に、お話をお伺いしました。

2

2019年より、本学国際学部の教員として入職しました。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、私は元々學術畑の人間ではなく、ドリアン助川という名で、世界を取材し、そこで見聞きした事を詩にして叫ぶパフォーマンスを行っていました。「叫ぶ詩人の会」というバンドを結成してCDをリリースしたり、ラジオ番組のパーソナリティーを務めたりと、いろいろな活動を続けてきましたが、何かを創りだし、表現することが私にとっての原点です。また、書くことにも表現の場を求め、書籍も多く発表しています。皆さんに一番読まれている本は小説「あん」でしょう

か？ハンセン病問題を背景にした物語なのですが、現在では、24言語に翻訳されていて、世界中の方の手に取っていただいています。また、最近では、動物の生態と哲学者の発想を組み合わせた「動物哲学物語」を、昨年10月に集英社から上梓したところです。

自分が本を書くからというわけではないのですが、本のある場所がとても好きで、学生の頃は、図書館で暮らしたいと本気で思っていました(笑)。ですので、本学の図書館長を拝命したときは、とても嬉しかったです。図書館館長になる前の事ですが、図書館を見学していた時に、学生達が真剣に本を読んだり、勉強をしている後ろ姿を見て、「図書館ってやっぱりいいな。」と好感を持ったのを今でも覚えています。

この環境をどう維持し、さらに発展させてゆくことができるのか。学生達はここでどんな学びを得るべきなのか。そして、そのために私たちができる役割はなん

なのか。そんなことを考えながら、図書館長としての業務に取り組んでいます。

## 白金、横浜両キャンパスの中心に位置する図書館

本学図書館は、白金キャンパス、横浜キャンパスにあり、蔵書数は合計120万冊にのぼります。白金キャンパスでは、キャンパス中心にある大学本館の2～7階および地下書庫部分が図書館となっており、教室や研究室からのアクセスも良好です。コンセプトは「書齋のような図書館」で、都心型立地の建築条件を克服しながら、落ち着いた雰囲気キャンパスに与えています。

横浜図書館は、2015年に改修を行い、室内は明るくとても開放的です。1階にはICT機器やモニターなどがそろったアクティブ・コモンズを新設。互いに刺激し、学び合える場として、多くの学生に利用さ

れています。対照的に2階は、落ち着いた勉強や読書に取り組めるエリアになっており、一人ひとりの学生が学習の進捗に応じて、自分に適した場所を選べるように設計されています。

貴重書も多く所蔵しており、中でも明治学院の創設者ヘボンが作成した日本初の和英辞書『和英語林集成』、ヘボンをはじめとした、明治学院創設者が携わった和訳聖書は重要なコレクションであり、「明治学院大学デジタルアーカイブス」にて画像の公開を行っています。その他、長い歴史の中で収集された貴重書は定期的に展示され、来館者向けに公開されています。また、白金キャンパスの地下書庫は、普段立ち入ることができないのですが、地下書庫探検ツアーを開催し、学生たちに見てもらえる機会を設けています。秘密基地のような場所で、世界の学術雑誌などもありますから、まるで異空間に来たような気分を味わえます。

入学早々、図書館になじんでもらうための取り組みも行っていきます。1年生に向け、横浜図書館の学生サポーターによる、図書館を紹介する図書館ツアーを実施したり、wifi接続やオンデマンドプリンターの使い方の講座を実施するなど、新入生が来館しやすい環境を整備しています。

今日、キャンパス内では、様々な場所で勉強したり、休憩をすることができます。ただ、よく見ていると、長く滞在できる場所というのは、実はそう多くありません。その中で、図書館は、思い思いの時間をゆったりと過ごすことができる貴重な空間であり、学生たちにとっての居場所としても機能しています。また、図書館は卒業してからも使用することができますから、「永遠の居場所」なんだと認識してもらえると良いなと思っています。

## 学生たちにより良い学びの場を、提供していくために

キャリアパワーさんには、白金キャンパス、横浜キャンパスの両図書館で、運営委託をお願いしています。スタッフさんは、それぞれの能力を発揮して、業務に真摯に取り組んで下さっており、学生たちの対応など、とても親身に行ってくれているなと感じています。また、私自身が図書館ツアーを行う時があるのですが、その際はフォローにまわってくださったり、あらゆる面で細かい気遣いを頂いたりしています。

スタッフの皆さんには、ぜひ学生をはじめとする利用者さんのことを好きでいて欲しい

## 思いがけない本との出会いが想像心を沸き立たせる

様々な機能がある図書館ですが、学生たちにとっては、思いがけない本との出会いをきっかけに、創作心を掻き立たせ、新たな世界への扉を開くきっかけとなる場所でありたいと考えています。現在は、ネットで本を買うことが主流になっていますが、ネットだと、自分の経験則の中で、本を選んでしまいがちです。ですが、図書館という場所では、探しに行ったわけではない本をたまたま手に取る機会が多く、そこに思いがけない出会いがあり、予想もしなかった新たなものが急激に飛び込んできたりします。学生たちの学びには、そのような機会が重要であり、それを可能にするのが図書館であると思っています。

そんな新しい出会いを手助けするために「館長おすすめ展示コーナー」を設け、学生にぜひ読んでほしいと思う本を紹介しています。「こんな世界があるんだ。」という驚きと、本を通して新たな扉を開くことの喜びを、コーナーを通じて知ってもらえれば、こんな嬉しいことはありません。

同時に、図書館では、学生のライブラリー

いと思っています。そして、この図書館で働く中で、生きがいというものも感じて頂ければ、とても嬉しく思います。私たち教員、職員も、スタッフの皆さんは同じフィールドで働く仲間だと思っていますから、これからも手を携えて、学生たちにとってより良い学びの場を共に作ってゆきたいです。

## 急激な変化を一緒に解決してゆきたい

あらゆるものがデジタル化される昨今、大学も矢継ぎ早に生み出される多種多様なシステムに柔軟に対応していかなければなりません。たとえば教員が利用するCiNii等の論文データベースも日々変化を続けており、勉強を怠るとあっという間に置いていかれるような状況です。そんな中、本学図書館でも、より効率化していくための方法であったり、それらに対応していく勉強と工夫が今まで以上に重要になっていると感じています。こうした変化に対応していくために、私たち教員も新しい情報を常に取り入れてはいますが、更なる図書館の発展の為に、たくさんのノウハウが必要になってきます。ですので、キャリアパワースタッフさんにも協力して頂き、日々変

サポーターが活動していますので、彼らにもテーマを企画してもらい、専用のコーナーにて本を紹介してもらっています。今の若者は何を面白いと思うのか、どのようなものを選ぶのか、私もとても興味があります。それぞれの立場で、おすすめの本を紹介することで、本への情熱が交錯する場所であって欲しいとも思っています。

## 学生を守る図書館、そして居場所としての図書館

新型コロナウイルスが流行していた期間、大学の授業はオンライン中心となることを余儀なくされ、学生たちは、キャンパスにも入れない、部活もできない、アルバイトもできないといった窮屈な日々が続きました。

そんな中、様々な制限はありましたが、大学の許可を得て、オンラインの授業を教室内で行い、学生がいささかでもキャンパスで学べる環境を提供するなどの努力を続けてきました。同時に、図書館もルールを定めた上で、開放することを決定し、学生の学びを確保することができました。大変な状況ではありましたが、図書館で本を読んだり、勉強をしている学生をみると、図書館は学生を守る存在であり、蝶々が未来へはばたく前の繭のように機能しているのだとつくづく感じました。

わっていくデジタル環境に対して、どう捉え、対応していくのかという課題と一緒に解決していければと考えています。

## 創作の新たな方法や場を作りだしています

横浜キャンパスの近くに里山がありまして、よく散歩をしています。とても自然豊かな場所で、そこでリスやガビチョウなどの生き物を見たりするのですが、実はそのような環境と交わることが執筆の材料になっています。創作においても、やはり経験則の中で、世界を作ってしまったものと偶然の出会いが大切なんです。話になるネタを一生懸命作ったりするのはなく、自然と接することで、創作心を掻き立たせる。この里山は、そんな出会いができる創造の場なのかもしれません。私たちの創作心は、無理して頭の中で作るのではなく、外部世界とつながることで生まれてくる。そのようなことに今、面白さを感じています。

# 未経験で、事務職に転職 着実に事務のスキルや知識を習得できています



鈴木 梨奈さん  
Rina Suzuki  
京都市内の小売電気事業を行う会社で勤務  
2019年～

**前** 職では、アパレルの仕事をしていました。働く上で、様々な経験を積みたいという思いがあり、キャリアパワーに登録し、現在の事務のお仕事に出会いました。電気の知識もなく、事務職も未経験でしたので、入社当時はとても不安でした。ですが、毎日できることを増やしていく中で、その不安はなくなり、今はスムーズに仕事を進めることができている。

### 活躍できる幅が増えています

勤務を開始して3年間は、カスタマーセンターで主にお客様からの問い合わせ対応を行っていました。現在は、部署を異動し、経費支払書の作成や収支関係のデータ入力などの業務を行っています。配属当時の部署と現在の部署での業務内容は大きく異なりますが、前部署で得た知識を活用できる場面も多くあります。ですので、急な依頼があってもスムーズに必要なデータを準備出来たり、情報の共有ができたりと、活躍できる幅が増えていることに、今やりがいを感じています。

### 変化に対応できる力を身に付けていきたい

事務スキルはもちろん、様々な知識を着実に見つけられている状況ですが、最近では、インボイス制度の導入やペーパーレス化によるデータの処理や申請が増えてきており、社内でもシステムの変更が行われています。それにより、これまでとは違う新しいやり方を導入していく中で、改善点を提案したり、臨機応変に対応できる力がようになってきます。なの

で、自分自身が常にアンテナを張り巡らせることによって、新しい情報を取り入れ、業務にいかせるようさらにスキルアップしていきたいと思っています。また、可能であれば、今の業務に加え、新しい業務にも経験したいと考えています。様々なことに挑戦することで、自身のモチベーションアップにも繋げていきたいと考えています。

### 安心して働くことができます

キャリアパワーでお仕事をして、約5年半になります。職場の方々は、とても親切ですし、コミュニケーションもしっかり取りながら、業務を進めることができますので、安心して働くことができます。また、キャリアパワーの担当の方とも3ヶ月に1回、面談がありますので、仕事の悩みなどを、気軽に相談できる場があります。どんな内容でも、親身になって聞いてくださるので、とても信頼しています。

## ■ Information

### 『働き方の多様性と、働く人の多様性について』アンケート結果を公表

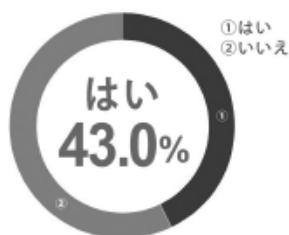
**キ** ャリアグループ総合研究所では、当社登録スタッフおよび一般の方（無作為）を対象に、働き方の多様性と、働く人の多様性についてのアンケートを2023年9～10月にWEB形式で実施、1138名から回答を得ました。働き方や、お仕事に対する考えについてまとめています。



アンケート結果は左記QRコードから、ご確認頂けます

<https://www.careerpower.co.jp/topics/2023/12/07/topics231215/>

1 あなたは副業（兼業）をしたことがありますか？



2 「はい」とお答えされた方にお願いします。副業（兼業）はいつされています（いました）か？





## Vol.XXV 新入生向け図書館ガイダンス

**大** 学図書館では利用者教育兼学習支援の一環として、「図書館オリエンテーション」や「文献探索講習会」など、様々な図書館ガイダンスを実施しています。大学の学習は、高校までの学習と異なります。答えが決まった問題を解くのではなく、自ら疑問点を見つけ、考え、情報を収集し、収集した情報の選択や分析を行い、成果を出すことが求められます。その成果についても、個人的なことではなく、将来的に社会に役立つ成果が求められています。このような今まで経験したことのない学習を行う学生に対して、大学図書館はどのような学習支援が出来るでしょうか。情報の収集は、図書館の得意な分野として、適切な支援が可能です。他にも、教員と密な連携が可能な場合は、アカデミックスキルに関する支援を行うことも可能になります。今回は、学習支援の第一弾となる、「新入生向けの図書館ガイダンス」実施のポイントについて、簡単にご案内します。

### ■盛りだくさんでOK！

新入生が入学してきた早い段階で、「図書館オリエンテーション」や「ライブラリーツアー」、「図書館利用ガイダンス」等、様々な名称で、図書館の利用についての利用者教育が行われます。図書館へ入るにはどうするのか。本を貸出するにはどうするのか。一度に何冊まで何日貸出できるか。図書館内のどこに新聞があり、どこにパソコン室があるのか。所蔵している本をどのようにして探すのか。様々なことを一度に説明しなければならず、また伝えたいこともたくさんあるので、時間内に収めるため、泣く泣く省略する、ということも多いでしょう。でも、少し待ってください。皆さん、『エビングハウスの忘却曲線』をご存じでしょうか。人間は効果的な反復学習をしないと、翌日には7割のことを忘れてしまう、というものです。せっかく便利に図書館を使ってもらうため、さまざまなことを伝えたとしても、残念ながら、ガイダンスに参加していた新入生は内容のほとんどを忘れてしまいます。さらに、教員からの依頼で行うガイダンスや、授業の一環として行うガイダンスの場合は、教員から事前に要望が提示されるため、項目を減らすことは難しいのが現実です。また、新入生の中には常日頃から公共図書館や学校図書館の利用をしていて、大学の図書館についてもっと踏み込んだことが聞きたいという人もいます。ですので、どうぞ、あれもこれも盛りだくさんのガイダンスを行ってください。

### ■反復学習の工夫

ただし、重要なことは、実際に試してもらう、何度も折に触れて案内するなど、反復学習が伴う内容にすることです。例えば、ライブラリーツアーの場合を考えてみましょう。まず、図書館へは、可能な限り、学生証を利用するなどの正しい入館方法を体験してもらいます。もちろん、入館する人数に対して入館ゲートの数が少なく時間がかかってしまう場合は、時間を短縮するため本来の方法ではない入館もやむを得ないでしょう。その場合には、見本として入り方を実演するなど、新入生が次回の利用に困らない配慮が必要です。新入生の中には、今まで一度も図書館を利用したことがなく、入るのに躊躇するという人もいますが、入り方さえわかれば、図書館を利用するハードルはかなり下がります。



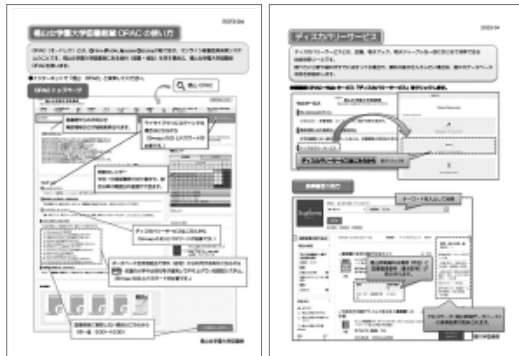
写真提供：女子美術大学相模原図書館

### ■スタッフやカウンターへの誘導

そして、忘れてはならないのは、スタッフがいつでも手助けするというアピールです！案内の途中で、度々、スタッフやカウンターへの誘導を盛り込みましょう。「わからないことがあれば、スタッフに声をかけてくださいね」「困ったことがあれば、カウンターに来てくださいね」等、こまめにスタッフやカウンターへの誘導を挟み込むことで、反復となり、ガイダンスの細かい内容を忘れたとしてもカウンターで相談できる、という行動に繋がります。もちろん、スタッフに関する共通の特徴や、カウンターの場所の案内もお伝えしてください。「スタッフは胸に名札をつけています」「こちらがカウンターです。貸出以外にも、本や情報を探すお手伝いもしていますよ」等です。その際、カウンターに待機しているスタッフは、笑顔であることが大切です。案内しているスタッフが「カウンターに来てください」と何度もアピールをしても、カウンターで無表情のまま作業をしていると、声をかけてはいけないように感じてしまいます。ぜひ、ウェルカムな気持ちを、笑顔で発信してください。

### ■配布物

反復の手段として、配布物も有効です。次回の利用に困らないよう、図書館案内図やライブラリーガイド等配布したうえで、ガイダンスを行いましょう。また、コロナ禍において対面ガイダンスが難しくなった2020年から、動画による図書館の案内や情報検索ガイダンスが急速に増えました。こちらも反復の手段として、とても有効です。しかし、デジタルネイティブな新入生は長い動画を視聴することを苦手にしていく人が多いです。内容を項目別に分け、それぞれの時間を1～2分にまとめたショート動画にする、2倍速で見ても大切な部分を見逃さないような重要な内容のみ字幕を付ける等の工夫を凝らして、途中で視聴を止めてしまわないような動画の準備も必要でしょう。図書館によっては、ライブラリーツアーとともに、所蔵資料の検索方法や、データベースの使い方なども、一度に案内をする場合もあります。しかし、入学して間もない新入生は、図書と雑誌、論文の違いもまだよくわかっていない人が大半です。初めのガイダンスでまず説明をしたうえで、改めて、大学に慣れた頃に、学術情報とは何か、一次資料と二次資料の違いは何か、辞書はどう使うのか等の説明を順次行うことを推奨します。



画像提供：椋山学園大学図書館

新入生が次も図書館を利用したくなるよう、また学習に困らないよう、ぜひ、学習支援としての図書館ガイダンスの充実に努めてください。

## Information

### 図書館バーチャルツアーを大阪工業大学図書館大宮本館で開催

**今** 年はリアルとバーチャルとの併催となった図書館総合展。キャリアパワーでは、3回目となる図書館バーチャルツアーを開催しました。今回の舞台となったのは、大阪市内にキャンパスを構える大阪工業大学 大宮キャンパス内に、新築された図書館。ブックキャニオンと呼ばれる、360度図書に囲まれた開放的な吹き抜け空間をはじめ、淀川を望むリバービューラウンジや、自動貸出返却機やスマホによる貸し出しの様子などを、中継とVTRを交えて紹介しました。



バーチャルツアーレポートを公開中！  
左記 QR コードから、ご確認頂けます。

<https://www.careerpower.co.jp/kengaku2311report/>



## Information

### 第3回 はたらくよろこび作文コンクール 入選作品を発表

**キ** ャリアパワー主催の「はたらくよろこび作文コンクール」。第3回目となる今回も、全国から多くのご応募をいただきました。多くのご応募ありがとうございます。京都女子大学の監修のもと、最優秀賞、優秀賞が決定いたしましたのでお知らせします。



入選作品は左記 QR コードから、ご確認頂けます

<https://www.careerpower.co.jp/service/wconcour3-result-3/>



## Information

### 第5回 私の図書館(本)川柳コンテスト最優秀賞作品が決定

**第** 5回「私の図書館(本)」川柳コンテストを開催。今回は4,016件の応募をいただきました。その中から13句を厳選な審査により選出し、ホームページをご覧の皆様にご投票いただく形で最優秀賞を選出いたしました。ご投句いただいた皆様、そして、投票してくださった皆様、本当にありがとうございました。



入選作品は左記 QR コードから、ご確認頂けます

<https://www.careerpower.co.jp/service/senryu2023result/>



## Information



バックナンバーをご覧いただけます。

キャリアパワーホームページから、Capoのバックナンバーをご覧いただけます。ぜひご覧ください。

<https://www.careerpower.co.jp/capobn/>

紙版のバックナンバーもございます。ご入用の方はお申し付けください。 TEL 075-341-2929



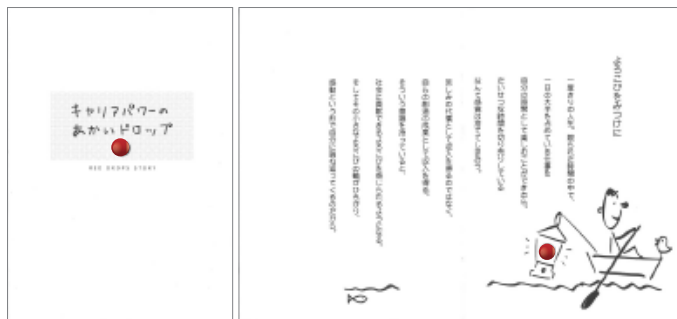
## ■ Red Drops

# ご存じですか？ キャリアパワーのあかいドロップ

「This We Believe…」わたしたちキャリアパワーの信じるところ。その思いから生まれた小さな冊子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができたすべてのスタッフの皆様の方に、私たちの思いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その思いを留めてほしい。ずっと変わらぬ思いでお届けしています。ぜひご愛読ください。

ご希望の方に配布中です

☎ 0120-288-450 info@careerpower.co.jp



## ■ Seminar Information

# ご登録者を対象に、オンラインセミナーを定期開催しています

### これまでの開催テーマ

#### EXCEL 講座

ショートカット、置換、COUNTIF、書式設定  
条件付き書式、VlookUp  
グラフ作成  
ピボットテーブル  
マクロの基本講座  
ブルダウンリスト  
印刷設定、ブックの保護、パスワードのかけ方  
オートフィルタ（並び替えと抽出）  
知っている便利な関数（ROUND/MAX/SUMIF など）

#### WORD 講座

文字入力、書式設定、印刷設定  
文章レイアウト（段組み/インデント/箇条書き）  
表作成、差し込み印刷

#### PowerPoint 講座

画面切り替え、アニメーション、スライドショー

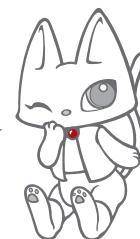
#### いまさら聞けないシリーズ

Zoom（基本操作、アカウント設定）  
LINE、Instagram、Twitter、YouTube  
ビジネスマナー、電話応対など

**毎**

週火曜日と木曜日の週2回、登録スタッフの皆様に向けてオンラインセミナーを開催しております。内容は業務に関連するソフト操作などが中心。ご自身のスキルアップに、お持ちの知識のおさらいに、ぜひご活用ください。開催情報はメールにて随時お知らせ。もちろん参加無料ですのでお気軽にご参加ください。

詳細はメールでお知らせ  
参加無料  
ご予約不要



## 法令順守委員会

キャリアパワーは、労働者派遣法や労働基準法など各種労働法令を遵守し、常に適正な事業運営を果たすために、社内に法令遵守委員会を設置しています。定期的に派遣先を巡回、また社内監査を行ないながら、派遣契約内容を改めて見直し、法令の遵守が出来ているかの再チェックを行なっています。また、全社員に対して法令知識向上とコンプライアンス遵守の意識強化のために、定期的に研修会や勉強会を実施し、コンプライアンスの課題解決や事前防止の徹底を図っています。遵法精神を貫くことで、当社で働く派遣労働者、そして人材派遣を利用される全ての派遣先企業様に、よりいっそう満足して頂ける様、活動を行なってまいります。

派遣コンプライアンスに関する問い合わせ先

TEL 075-341-2929

MAIL support@careerpower.co.jp

キャリアパワー各支社へは ☎ 0120-154-450 にお気軽にお問い合わせください

東京 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル15F  
大阪 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-12-17 梅田スクエアビルディング2F  
名古屋 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-25-9 堀内ビル8F  
京都 〒600-8216 京都府京都市下京区堀小路通烏丸西入東堀小路町 843-2 日本生命京都ヤサカビル4F  
滋賀 〒525-0037 滋賀県草津市西大路町 2-5 Nビル5F  
システムセンター 〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀川西入西八百屋町160

TEL 03-6895-2929 FAX 03-6895-2911  
TEL 06-6346-2929 FAX 06-6345-1268  
TEL 052-563-2929 FAX 052-563-3511  
TEL 075-341-2929 FAX 075-341-3828  
TEL 077-516-2929 FAX 077-516-2930  
TEL 075-344-6776 FAX 75-344-6780

発行

株式会社キャリアパワー

企画 / 制作

株式会社キャリアクリエイト

2024.4 発行